

目標達成計画

作成日：平成 30 年 4 月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議について、民生委員・社会福祉協議会・同一地区内の事業所以外の方々の参加も必要	自治会・町内会や学校・老人クラブなどへの積極的な参加を呼び掛けて、交流を図る。	町内会の会長や組長に声をかけて参加を要請。また協力医療機関の地域連携室の方に参加を要請し、会議の構成員が増加しました。	0.5ヶ月
2	10	利用者や家族等の意見や要望を、運営に反映させる為のアクションを起こすべき。	家族等アンケートを実施し、アンケート結果を集計し、管理者・職員に伝えるとともに、家族等にも開示する。	平成30年1月に「家族等アンケート」を実施しました。結果については、全体職員会議ならびに運営推進会議で公表しました。また5月に開催予定の家族会でもアンケート集計結果を開示します。	6ヶ月
3	33	重度化や終末期に向けた方針の共有について、開設5年目で、現在実践の事例が少なく、社内研修での取り組みも必要。	慣れ親しんだ当施設で可能な限り長く安心して生活が出来るようにしていく。	「重度化」「終末期対応」について、家族等とのコンセンサスを図るべく、5月に家族会を実施。	12ヶ月
4					6ヶ月
5					3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。